

令和元年度事業報告

特定非営利活動法人

まごころサービス松江センター

1. 事業の成果

①有償ボランティア・有償サービス

高齢者や障がいを持たれた方をはじめ、福祉を必要とされる方への支援を続けております。前年と比較し、有償ボランティア利用件数は横ばいとなっており、有償サービス利用件数は4割程度減少しております。毎月定期的にご利用頂いている方が大半を占めておりますが、新規のご依頼があった際にも内容的に受ける事が難しいケース(専門性を要するお子様への食事介助など)や、サポーター確保が難しくお断りする場合があります。今後も地域の方々に必要とされる事業として、幅広く理解していただき、皆様の支えにより存続させていくことが重要と考えます。

松江市の委託事業で訪問型子育てサポート事業を行っております。

利用登録者数は、前年度20件に対し、令和元年度は34件と増加しております。子育て支援センターにて、3事業所へ一括登録できるシステムに変更した事や、出産に備え念の為に登録される方なども多く、登録増加⇒利用件数増加へすぐには、反映されておられません。新型コロナウイルスの影響で、3月からの依頼は停滞しております。

子育てサポートを必要とされている多くの方々に、まずはこのサポート事業を知っていただく事が最も重要な課題となっております。他の事業所との意見交換会にも参加し、サポーターへの交通費支給があれば、今まで難しかった地域へのサポートも行えるのではないかなど、これからの子育てサポート事業がより求めやすく、利用しやすい事業となるよう、市との連携を密に行って参りたいと思います。

市民電話相談での年間相談件数は、令和元年度が76件に対し、令和2年度は65件となっております。65件中、相談者数約25名と同一の方からの相談も多くなっておりますが、新規の方からのお悩み・相談もあり、徐々に地域の皆様に浸透してきた様です。更なる活動周知の為、月5回掲載の山陰中央新報さんさんでの広告宣伝を継続し宣伝効果に期待して参ります。

②認知症対応型共同生活介護事業

昨年度も引き続き地域との交流に力を入れました。忌部公民館文化祭、いんべ高原祭、山代神社夏祭り、単位自治会認知症勉強会等に参加しました。各地域で馴染みの存在となりつつあり、相談されることが増えてまいりました。「認知症」は誰でもなり得る病気である事を理解していただくことで、地域の方の協力が得やすくなりました。

お住いのお年寄りには皆様穏やかに過ごして頂きます。加齢による体力・認知能力の低下は否めませんが、スタッフが最小限のお手伝いに留めることで、自尊心を傷つけず張りのある生活を送っていらっしやいます。

定年退職のスタッフが次年度も勤める事となりました。働きやすい環境作りを今後も進めて参ります。

③訪問介護事業

- (1) 月1回開催のミーティングに限らずご利用者の小さな状態変化もヘルパー間で連絡をとり、情報を共有し、質の高いサービスを提供しました。
- (2) 居宅介護支援事業者や地域包括支援センターと連携をとり、サービス内容に反映し、問題点の解決に努めました。
- (3) 自立支援を基本に、ご利用者に合わせたきめ細やかなサービスを心がけ、ヘルパーセッションの合言葉「笑顔で訪問 笑顔でヘルプ 心に寄り添い自立にむけた支援」を実行しました。
- (4) プライバシーを保護する事で個人情報保護に努めました。
個人情報使用同意書にご家族の署名・押印欄を新しく作成しました。
- (5) 消費税増税法に伴った利用料の変更をご利用者全員に説明し、ご理解をいただきました。
- (6) 緊急時の搬送対応として、ヘルパーが慌てないように、ご利用者の情報(氏名・生年月日・既往歴等)をご利用者宅に置いてある記録ファイルの裏表紙に貼り付けました。
- (7) 障がいサービス契約時の重要事項説明書に①主たるサービスの対象者②虐待の防止について③事故発生時の対応についての項目を追加しました。(実地指導にて)

サービス付き高齢者住宅など次々にでき施設への入所傾向が増す中でご自分の意思で在宅生活を選び、さらにヘルプステーションまごころを選んでいただき、訪問を楽しみにされているご利用者に心から感謝しております。これからもご自分の意思を最後まで尊重できるお手伝いや、地域との結びつきを重視し、市町村、居宅介護事業者、障がいサービス事業者、保険医療サービス、福祉サービス等との連携強化を続けてまいります。今年度も問題に至るような事故がなく、終えることができました事に感謝しご報告いたします。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
在宅福祉サービス事業	高齢者、障害者などに対する在宅福祉サービス	年間随時	松江市内	19名	福祉を必要とする市民 延べ226名	1,885
研修会、講演会等	研修	事業毎に随時	事務所他	32名	介護保険事業従事者	53
機関紙その他の刊行物の発行	機関紙	年3回	事務所	3名	会員関係者 730名	36
介護保険事業	認知症対応 共同生活介護 (まごころの家)	4/1 ～ 3/31	松江市古志原 1-14-1	8名	9名	38,062
	認知症対応 共同生活介護 (まごころの家・こしばら)	4/1 ～ 3/31	松江市古志原 5-13-69	7名	9名	37,659
	認知症対応 共同生活介護 (まごころの家・いんべ)	4/1 3/31	松江市東忌部 町900番2	16名	18名	78,019
	訪問介護 (ヘルプステーションまごころ)	4/1 ～ 3/31	松江市	8名	延べ292名	8,439

3. 会議に関する事項

(1) 理事会(開催年月日 令和2年 5月 22日)

開催場所 松江市古志原1丁目14-1 まごころサービス松江センター2F 研修室

出席者数 6名(委任状含む) (理事人数 7名)

議決事項の概要

・令和元年度事業報告及び監査報告・令和2年度事業計画・役員を選任・理事長を選任

(2) 総会(開催年月日 令和2年 5月 29日)

開催場所 松江市古志原1丁目14-1 まごころサービス松江センター2F 研修室

出席者数 37名(うち表決委任者 34名) / 正会員数 41名

議決事項の概要 審議事項なし

報告事項の概要 ・令和元年度事業報告・令和2年度事業計画・役員を改選・理事長の互選